

27年度の主要な施策

企画財政部

★政策・財政コントロール 新たに設置する企画財政部においては、これまで以上に政策・財政コントロールをすることで、「地方版総合戦略の策定」「公共施設等総合管理計画の策定」を進めるとともに、施設の老朽化対策などの課題解決に向け、取り組んでいきます。

地域社会部

★防災対策 改定した「交野市地域防災計画」を基に、発災時に対応できる体制づくりに努めます。  
 ★防犯対策 子どもの安全確保のため、市内小学校の通学路に防犯カメラを設置します。



総務部

★目標管理型評価制度 職員の能力開発と人材育成の風土を醸成していきます。  
 ★マイナンバー制度 社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）の導入に伴い、円滑な事務が行えるようシステムの構築を行います。



市民部

★コンビニ交付サービス 住民票などの各種証明書の「コンビニ交付サービス」を導入し、市民の利便性を図ります。また、マイナンバー制度の円滑なサービス開始に向け、確実な個人番号の付番・通知を行い、市民サービスの向上につながるよう、個人番号カードの発行促進に努めます。



★相談業務 各種相談窓口をゆうゆうセンターに一元化したことにより、今後も市民サービスの向上に努めます。  
 ★産業振興 交野市産業振興基本計画の取り組みとして、「交野ブランド」の認証を図ります。

健やか部

★子ども・子育て施策 子ども・子育て支援新制度の開始のもと、「交野市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子育てのさまざまな施策を総合的に推進します。  
 ★病児保育 新設される交野病院において、27年度中の病児保育の開設に向け準備が進められており、早期円滑な開設となるよう努めます。

★国民健康保険 年々増大する医療費の抑制と同時に、健全運営と医療費適正化に向けジェネリック医薬品の普及促進などの取り組みを進めます。  
 ★保険料の収納 適正な賦課・徴収を行い、引き続き収納率の向上と国保財源の確保に努めます。

★幼児園の遊具入れ替え 27年度は、くらやま幼児園の遊具入れ替えを含めた園庭整備を実施します。  
 ★健康づくり 市健康づくり計画により、健康リーダーの養成や各種検診の受診率向上を図るとともに、市民のライフステージごとの「食」「健康」への取り組みを充実し、健康促進に努めます。

福祉部

★地域福祉 「第3期交野市地域福祉計画」の策定に取り組むとともに、4月から本格的に開始する「生活困窮者自立支援事業」の充実に努めます。  
 ★高齢者福祉施策 「高齢者保健福祉計画及び第6期介護保険事業計画」が始まることから、計画に基づき高齢社会の進展を見据え、さらなる施策の推進に努めます。

環境部

★環境基本計画 市民、事業者、行政がそれぞれの強みを生かし、環境基本計画の実現のために、低炭素社会の実現・持続可能な社会づくりができるよう取り組みます。  
 ★新ごみ処理施設整備 現在、施設計画地の造成工事を実施しており、今後も引き続き施設本体部分の建設工事を実施します。

創意工夫で  
元気なまち  
交野を



2月26日（木）、27年第1回議会定例会が開会され、冒頭、黒田市長が新年度に臨む施政方針を表明しました。  
 安心・安全なまちと活力あるまちの実現を推進するため、施政方針要旨をお伝えします。

施政方針の思い

このような経済活動の活性化は、中・長期的に見ると、将来人口の目標値（人口フレーム）をある一定に維持することが重要です。現状と将来の姿について正確な情報を提供し、認識を共有した上で人口減少に歯止めをかけるという困難な課題を解決するため、政府は国と地方自治体が力を合わせて取り組むことが、何よりも重要であると感じています。

また、本市特有の課題として、第二京阪道路の「沿道まちづくり」という大きな課題があり、第二京阪道路という社会資本を生かしたまちづくりを改めて検証していく必要があります。

平成27年度当初予算

一般会計	244億8,500万7千円
国民健康保険特別会計	98億2,865万7千円
下水道事業特別会計	19億3,408万9千円
介護保険特別会計	50億9,245万円
公共用地先行取得事業特別会計	3億737万4千円
後期高齢者医療特別会計	10億6,309万6千円
水道事業会計	28億4,344万9千円
総額	455億5,412万2千円

交野の魅力を生かして

市長に就任して半年が過ぎ、

交野市長 黒田 実

この間、懸命に走ってまいりましたが、改めて本市の行財政運営の厳しさを痛感しているところです。  
 就任当初に掲げた「教育」「子育て」「健康」「環境」「雇用」の重点課題は、自然豊かなこの地、交野において教育環境が整っている、子育て環境が整っている、健康に暮らしている環境がある、働く場所があるという課題です。これらを総合して、住んでみたいと思いい、ここで子どもを生み育てていく人が増えていくこと、これはまさに国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」および「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の視点です。そうしたまちの実現に向けて、国・府と連携しながら一歩ずつ進んでいきたいと考えています。  
 未来の交野の姿を見据えて、職員一丸となって交野の魅力や優位性を最大限に生かしながら、交野のまちの元気を創造する挑戦に全力を傾注してまいります。



## 27年度の主要な施策

### 都市整備部

- ★**耐震化の促進** 地震災害から市民の生命・財産を守るため、現行の民間木造住宅耐震補助制度を耐震シェルターの設置に対しても適用させ、幅広く耐震化の促進が図られるよう取り組みます。
- ★**道路整備の充実** 道路橋梁長寿命化計画により補修事業を継続するとともに、路面性状



調査の結果に基づき、幹線道路などの舗装維持補修事業を順次実施します。

- ★**下水道事業** 星田処理区の汚水を枚方・交野汚水幹線に全量切り替えを行い、私市汚水幹線の負担軽減を図ります。また、大雨やゲリラ豪雨による下水道管への雨水流入などの不明水対策として、松塚公園内の地下に汚水貯留槽を設置します。

### 学校教育部

- ★**施設機能の維持** 倉治小学校の校舎の一部と第一中学校・第四中学校の体育館について、非構造部材の耐震化を図ります。
- ★**新学校給食センターの建設** 本体工事に着手しており、作業の安全面にも考慮しつつ、スムーズな進捗となるよう取り組みを図ります。



- ★**35人以下学級** 市独自に小学校3・4年生で35人以下学級を実施しており、今後もきめ細かな指導を行い、これからの社会において必要な「生きる力」などを養います。
- ★**児童・生徒の支援** いじめ・不登校などの課題に対応するため、臨床心理士などを活用し、児童・生徒、保護者に対する組織的・計画的な支援の推進に努めます。

### 生涯学習推進部

- ★**施設整備** 施設利用者を犯罪から守るための抑止力として、いきいきランド交野の防犯カメラの改修工事を行います。
- ★**文化財保護** 土地開発事業に伴う発掘調査や、26年度に発行した私部城跡報告書に基づき、史跡指定に向けて取り組みます。
- ★**放課後児童会** 倉治児童会の新規開設をはじめ、入会児童数の拡大と開会時間を15分

- 延長して新たなスタートを切ります。
- ★**読書活動の推進** 市内小・中学校の3校を対象に、蔵書整理や図書資料のデータベース化を行います。また、地域ボランティア育成のための研修会を開催して、学校図書館を支援します。



### 消防本部

- ★**救急** 高齢化社会の到来で、出動件数が過去最高となりましたが、市民のニーズに合わせた円滑な救急活動を心掛けながら、救命率向上のため、AEDを使用した救命講習会を積極的に開催し、応急手当普及活動を推進します。
- ★**消防通信指令** 枚方寝屋川消防組合と共同運用を開始するとともに、救急重複出動や中高層建物火災などの相互応援協定を強固なものにし、消防広域のメリットを生かしながら、市民の安心・安全の向上を目指します。



### 水道局

- ★**給水事業** 新ごみ処理施設および磐船地区への新規給水に伴う、送・配水管の布設工事を28年度の給水開始に向けて着手しています。
- ★**送・配水管の耐震化** 「企業団受水管」の耐震化を30年度の全線完成に向け、順次取り組んでいます。さらに、既設の送・配水管を重要幹線から耐震化に取り組んでおり、今後ともより安心・安全な水道水の安定給水に努めます。

